



発行所
青森県高等学校・障害児
学校教職員組合
青森市橋本1丁目2-25
教育会館 017(734)7287
編集発行人 酒田 孝
購読料一部20円は組合費
の中に含む

ゆきとどいた
教育を求める
教育全国署名
教育にもっと予算を!
学校にもっと人を!

Eメール aokokyos@olive.ocn.ne.jp ホームページ http://www.geocities.jp/aokokyoso/ ブログ http://plaza.rakuten.co.jp/sannkyoso05/

一時金格差わずかに改善!



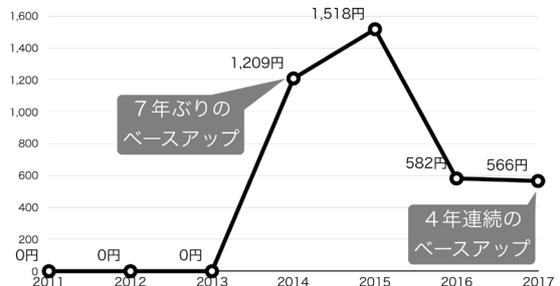
10月10日、青森県人事委員会は県議会および知事に対し、2017年度の県職員の給与等についての勧告を発表しました。賃金部分は平均566円のアップ(若年層1000円、他は400円)、ボーナス0.15月分アップです。これは高教組などの公務の労働組合が公務労組連絡会として、人事委員会に対して署名を添えながら、一時金の格差解消を強く求めて交渉してきた成果です。今後、これをもとに県教委から提案があり、組合側との確定交渉が行われていきます。

4年連続のベア
県人事委員会は県職員層に重点を置きながら、全年齢層において「引上げ改定」を行うよう勧告しました。

2017 人事委員会勧告

一時金 0.15 月UP

少額ながらも4年連続ベア!



秋田県など11自治体が見送る中(新潟市は引き下げ)、少額ながらも4年連続のベースアップを実現しました。物価上昇率(青森市では0.8%上昇)を下回るほどの小幅なベースアップではあるものの、4年連続の引き上げ勧告を出させたことは、粘り強く交渉を行ってきた成果と言えます。

一時金格差やや縮小

一時金(ボーナス)に関しては0.15月分上げ、4.20月にしよう勧告しました。全国的状况を見るとほとんどの自治体が人

事院勧告通り0.1月上げ、4.40月を勧告しています。人事院勧告を上回る勧告は青森県と熊本県、熊本市の3自治体だけでした。しかし、左上のグラフのように、依然として国家公務員や全国との差は0.2月の開きがあります。これは、給料の月額が35万円とすれば、実に7万円という大きな金額です。今後のさらなる運動が重要です。

長時間労働に言及

今年の人事委員会勧告の全国的な大きな特徴は、教育現場を名指しして、長時間労働の改善に取り組むよう勧告していることです。その数は半数を超える35自治体に及びます(政令指定都市を含む)。青森県も「教職員の多忙化解消」として、「学校現場における教職員の多忙化解消に当たっては、文科省や教育委員会におけるルール策定や積極的なサポートと各学校による主体的な取組が不可欠であり、関係者が連携して取組を継続していく必要」としています。

教職員の長時間労働の問題は、学校だけの問題ではなく、日本の社会問題として認識され始めています。

坂道の風

カントリーマームを目にすると、心暖まる出来事を思い出し、頑張る意欲が湧いてくる▼3月下旬、双子の誕生日。リクエストに応え夕食は外食に決定。席につき注文していると、学科は違うが3年間同じ学年で過ごし卒業した若者6人が入店してきた。お互いに軽く会釈し、ソファアを挟んだ隣に座った。4月からの旅立ちに向け時間共有しに来たのだろう。食事を終え帰る準備をし始めると、若者達は食べかけのまま店を出て行った。不思議に思いつつ店を出ると笑顔で並ぶ若者達がいた▼不意に、アカペラでベースデーソングを合唱し、拍手といっぱいのカントリーマームで祝福。あまりのサプライズに子供達は大喜ぶ。帰りの車中、プレゼントを胸に抱え笑顔で喜ぶ姿が忘れられない▼それ以上に、縁を粗末にせず、人として美しい生き方・在り方を魅せてくれた若者達の行動を、私の家族は生涯忘れない。熱く熱くこみ上げる涙にオーマイラブウィズユー!(木洋)



「主任手当拠出運動」とは、文部省(当時)により特定の主任に手当を付ける制度が法制化されました。しかし、高教組は、「教職員は教育者として皆平等の立場であり、仲間である」とし、主任だけに手当を支給することに反対しました。そこで、手当の一定額を拠出していただき、経済的に困っている生徒へ奨学金として給付を行う運動を始めました。これが主任手当拠出運動です。主任手当拠出運動は1980年から続いています。

主任手当拠出基金奨学金 貴重なお金をありがとう

子どもたちの6人に1人が相対的貧困と言われている(青森県は17.5%全国8位)。

大

変貴重なお金をありがとうございます。これは本充てさせていただきます。本当にありがとうございます。

お恥かしい話ですが、我が家は母子家庭で兄弟も多く、生活も安定しているわけでもありません。今回のようなお話をいただき、とても感謝しています。本当にありがとうございます。

決定通知書をいただきました。支給していただいたお金の重さを忘れずに、今までも以上に努力を惜しまず、勉学に励ませるつもりです。本当にありがとうございます。

諸費として大切に使用してもらいます。このように給付型の奨学金はそう多くはないので、大変助かります。また、さまざまなことに挑戦できる機会が増えるのもとてもありがたいです。ありがとうございます。

部活動手当2割アップ?

国の2017年度予算において、「メリハリある給与体系の推進」「部活動指導に対する教員の負担の実態等を考慮」などとして、2018年1月からの部活動指導手当を3000円から3600円に引き上げるための予算が確保されています。他県ではすでに引き上げを決めた教育委員会や、引き上げるよう勧告を行った人事委員会もあります。本県での動きが見えてこないの、県教委の職員福

Q. 「ベア」って何ですか?

◎どうしましたか? ▼高教組の新聞にベアって出てきますけど何ですか?



「ベア」は「ベースアップ」の略語で、「賃金水準の底上げ」を意味します。具体的には、各企業が設定している「賃金テーブル(給料表)」を見直し、賃金全体を上昇させることです。長らくデフレに悩まされていた日本では、どの企業もベースアップに消極的でした。公務員も2002年に人事院が史上初のベースダウン勧告して以来、2014年まで実に12年間にわたって、ゼロまたはベースダウン勧告が続いたのです。この間「ベア」という言葉もすっかり忘れられてしまったようです。

A. 給料表の改定による賃金の上昇です。

後押しもあり、デフレ脱却の見通しが出てきたことから、民間の企業で賃上げが行われるようになってきました。公務員も2014年以降、ようやく4年連続で人事院のベースアップ勧告が行われています。一方で、既に定められているルールに従って、一定の時期に昇給するのが「定期昇給」です。ルールとは、例えば「勤務年数が増えれば、基本給が増える」などです。青森県の県職員で言えば、4月1日に多くの職員が4号だけ「定期昇給」します。1回の昇給幅は最大10000円ほどから数百円まで年齢によって差があります。しかし、残念ながら2013年から55歳以上は昇給が停止になってしまいました。

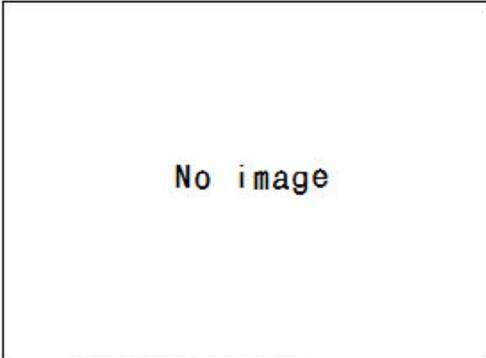
労働条件なるほど講座

語ろう、学ぼう、 楽しもう!

全教青年部北海道・東北ブロック 学習交流集会in青森

9月30日～10月1日、弘前市の「星とロマンのロ
マントピアそま」にて、標記の集会を開催しまし
た。当日は、青森県を始め、北海道、宮城県などの
他県からも多くの方が参加して、学びと交流のひと
時を過ごしました。

1日目の全体講義では弘 ちる」の活動の一つとして
前大学生涯学習教育研究セ 行っている「こどものまち
ンター講師の深作拓郎氏よ ミニひろさき」です。この
り、「らぶちるーLove ちは子ども自身が遊びな
for children がらつくり上げていく「ま
n」の活動について詳しく ち」で、働いて疑似通貨を
お伺いしました。特に印象 稼いで、会場内で自由に
に残っているのは、「らぶ 使うことができます。大



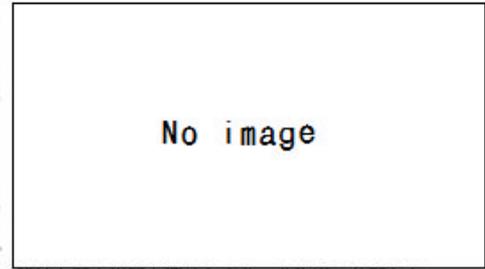
講演をする深作拓郎氏

人の介入が最小限
で、子どもたちが
やりたいことを主
体的に行えるよう
になっっているすば
らしい場だと思っ
ました。この講義
をお聞きして、「子
どもたちだけの世
界」を尊重し、大
人が子どもの世界
にむやみに介入し
ないという姿勢が
こどもの成長にと
って非常に重要な

のだと知りました。

次に「スマホ・ゲーム依
存の生徒への指導」につい
て、青森県教組の小鹿和男
氏より実践を含めたお話を
伺うとともに、各学校にお
ける携帯電話の取り扱いに
ついて協議しました。携帯
電話の取り扱いについて
は、持ち込み不可の学校か
ら、授業中でもある程度は
使用可の学校まで様々であ
ることに驚きました。

夜は懇親会を行い、青
森県の組合員は余興でスコ
ップ三味線を披露し、また
各県の組合員とそれぞれ組
合の活動や各県の教育を巡
る環境について熱く語り合



講演を聞き学習を深めた東北・北海道の仲間たち

「子どもの権利条約」の 視点で教育を見直そう!

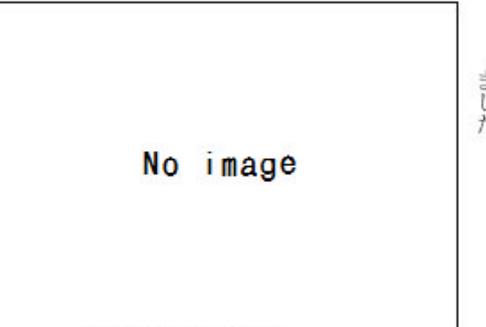
北海道・東北ブロック 教組共闘連絡会学習交流集会

10月7～8日、宮城県 は松島にて標記の集会が行 われました。北海道、東北 各県から組織の枠を超えて たくさん仲間が集いまし た。

宮城大学の山岸利次さ
んによる「子どもの権利条
約の視点から、今の教育政

策を問い直す」と題された
全体講演では、子どもの権
利を社会の変化とともに不
断にどのように保障してい
くか、日本の社会のあり方
を問題にしながら、国際的
な連帯の中で政府に対する
包圍網を作っていく重要性
が語られました。教育問題

翌日は、4つの分
科会に分かれて、学
校・職場作り、教育
の条件整備、人事評
価制度・臨時教職員
制度の改善等につい
て様々な各県の取り
組みの報告と情報交
換をしました。特に
地方自治法・地方公
務員法の改定を受け
て、臨時、非常勤職
員の制度の見直しに
いよいよ手がつけら



講演をする山岸利次氏

全教自動車保険
教職員のための
自動車保険

えらんで
ますか?

- 「被害者救済・加入者保護」の
事故対応で教職員を守ります
- 教職員のための安心・充実の補償を
ご提供しています
- 教職員のカーライフを
トータルでサポート
します



全教自動車保険は、全日本教職員組合が東京海上日動と提携して実施する
自動車保険です。

